

# 河川改修事業の概要

てんじんがわ

## ■ 天神川一般河川改修事業

2024(R6)年度事業費：175百万円【事業推進】

※天神川水系全体

- 気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策でなく、流域のあらゆる関係者の協働によるハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進していきます。
- 天神川水系における流域治水の一環として、小鴨川（生竹地区）において、河道掘削等を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

## ■ 事業箇所

くらよし みみ

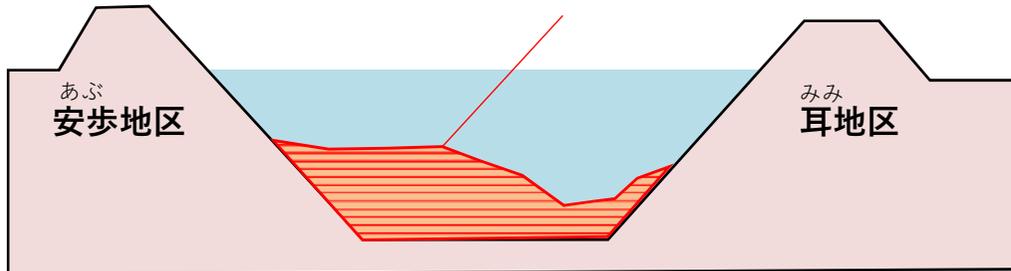
鳥取県倉吉市耳地先

## ■ 期待される整備効果

河道掘削を実施することで、戦後最大の洪水となる伊勢湾台風（昭和34年9月）が再び発生した場合において、周辺地域の浸水被害の防止が図られます。

【整備イメージ】

河川の断面を広げることにより、洪水を安全に流す能力が向上します。



## ■ 2024(令和6年)年度事業実施箇所

